

第 61 回中部日本生理学会

会 期：平成 26 年 11 月 7 日（金），8 日（土）
会 場：名古屋市立大学桜山キャンパス 名古屋市立大学病院大ホール
当番幹事：名古屋市立大学大学院医学研究科脳神経生理学 飛田秀樹
名古屋市立大学大学院医学研究科細胞生理学 橋谷 光
名古屋市立大学大学院看護学研究科 山本喜通
演 題 数：53 題
参加人数：123 名

日本生理学会中部地方会は、第 61 回中部日本生理学会として、上記日程で開催されました。若手の口演発表の機会が少なくなったことを考慮し、53 演題すべてを口演発表としました。学部学生の参加は無料とし、学生を含む 123 名の方にご参加いただき、活発な質疑応答が行われました。総会では、各委員会の報告（参加できない場合には事前に資料を提出頂いた）とともに、新たに中部地区に着任された教授の方々をご紹介しました。また、1 日目の総会終了後には懇親会を開催し、多数の方々の参加をいただき、盛会裏に本学会を終了いたしました。地方会では珍しく、ランチョンセミナー（インターメディカルの協賛）も実施しました。参加者の皆様、企業の皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

次回の当番幹事は、富山大学の予定です。

地方会抄録はウェブページ <http://physiology.jp/magazine/> に掲載させていただくことになりました。（Pt 2） p. 55～p. 76 をご覧ください。